

ところざわ 市議会 だより

平成23年(2011年)2月4日/年4回発行
発行/所沢市議会 編集/議会報・図書室委員会
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1



第 157 号

議会報告会を開催しました



■所沢市議会では11月20日に小手指公民館分館ホール・
11月24日に松井公民館ホールで「議会報告会」を開催しました。

ページ

おもな内容

- ◆第4回(12月)定例会 おもな議案の内容、
12月定例会の動き、議会報告会の内容をお知らせします、
閉会中の議会活動 ほか…………… 2～4
- ◆市政に対する一般質問…………… 5～7
- ◆請願・陳情審議の結果、可決された意見書・決議 ほか…………… 8

平成22年 第4回定例会(11月29日～12月27日)

質問・答弁は要旨を掲載しています。なお、会議録は作成後、市立図書館、
市役所1階・市政情報センター他で閲覧できます。

平成22年 第4回(12月)定例会

第5次所沢市総合計画関連議案は修正可決

その他議案は26件を可決



平成22年第4回(12月)定例会は、11月29日から12月27日までの29日間の会期で開かれました。市長からは、所沢市総合計画基本構想・前期基本計画の策定、補正予算7件、条例関係7件など、計27件の議案が提出されました。提出された議案のうち総合計画に関する議案は修正可決し、その他の議案はすべて可決しました。第3回(9月)定例会で閉会中の継続審査とされた平成21年度決算12件はすべて認定し(3ページ参照)、所沢市自治基本条例制定に関する議案は引き続き継続審査となりました。

議員からは、特別委員会の設置が1件、意見書が4件、決議が1件提出され、いずれも可決しました。

総合計画

所沢市総合計画については、「所沢市議会の議決すべき事件を定める条例」の規定に基づき、本市議会として初めてとなる前期基本計画を含めた審議となりました。定例会初日、第5次総合計画の調査・研究を目的とした「第5次所沢市総合計画特別委員会」を結成し、議長を除く議員32人からなる「所沢市第5次総合計画審査特別委員会」を新たに設置しました。幹事会(委員13人、4分科会(四常任委員会で構成)への分科委託等も含め審議を行い、修正案を全会一致で可決、修正案を除く原案を多数可決し、最終日に結審しました。また、特別委員会で付帯決議が提出されました。

予算関係

補正予算に関する議案は、一般会計2件、特別会計5件の計7件でした。一般会計は29億8,068万6千円の増額を行い、補正後の予算総額は87億8,174万7千円になりました。おもな補正予算の内容は次のとおりです。
●アンリ・ファルマン機2分の1復元模型展示事業 300万円
航空発祥100周年を記念した



▲展示された復元模型

とともに、景観法の施行に必要な事項を定めることで、市、市民及び事業者の協働による景観まちづくりを推進し、地域の特性を活かした景観の実現を図ります。
●所沢市一般職員の給与等に関する条例等の一部改正
人事院勧告にかんがみ、本市の一般職員の給与についても国家公務員に準じ、給与や期末手当等を引き下げます。
●窓口業務等委託事業 151万2千円
市民税課、市民課、国保年金課の証明書発行等の窓口業務を、平成23年3月から委託します。
●高齢者福祉施設整備費補助事業 1,300万円
認知症グループホーム「暖家所沢」(若狭)の施設内に、職員の仕事と子育ての両立を目的とし、保育施設を作るものです。
●保育園定員拡大促進事業費補助事業 400万円
社会福祉法人等が市内の既設認可保育園の定員拡大を行う際、施設改修等の必要経費を補助します。
●所沢市斎場空調設備等改修事業 3,800万円
建設以来20年以上が経過している所沢市斎場は、冷暖房の故障や連絡通路の雨漏りが発生することから、空調設備の改修、屋上防水工事を実施します。

条例関係

新たに2件の条例を制定しました。また、条例の全部改正を1件、一部改正を4件行いました。
●所沢市まちづくりセンター条例
新しい地域コミュニティづくりの推進を目的とし、出張所機能並木地区を除く、公民館の生涯学習機能、コミュニティ推進機能を

持つ「まちづくりセンター」を、本年4月から市内全地区11か所に開設します。

自治会や地域団体が行政の下請け組織とならないか。地域団体が、上下の関係ではなく、パートナーとなる必要がある。

所沢市ひと・まち・みどりの景観条例
良好な景観の形成に必要な事項

人事その他の議案

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意
武藤一也氏(北秋津/新任)
人権擁護委員の推薦に同意
久保田千恵子氏(牛沼/再任)
肥沼隆男氏(北秋津/再任)
林代志夫氏(上新井/再任)
松本良彦氏(小手指南/新任)

議員提出議案

森 道輝氏(林/新任)
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
損害賠償請求事件の和解
市道路線の認定・廃止 各2件
議員からは特別委員会設置のほか、意見書4件、決議1件が提出され、全会一致で可決しました。

討論

議案に賛成×反対します



(先議分)

- 平成22年度所沢市一般会計補正予算(第5号)
- 平成22年度所沢市下水道特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第1号)
- 所沢市一般職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定

- 反対 ●賛成 ●人事院勧告の対象は国家公務員である。また、これまでも職員は給与や手当等が削減されている。 ●労働基本権が制限されている代償措置としての人事院勧告に準拠することは、制度の趣旨として当然である。 ●組合と合意しておらず、団体交渉権が尊重されていない。 ●職員団体とも十分協議を重ねており、問題ない。

所沢市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定(修正案を除く原案部分)

- 反対 ●賛成 ●基本構想に解釈が不明瞭な文言がある。基本計画のごみ削減指標では、環境、財政面で問題がある。 ●新自由主義的計画は入っていない。ごみの削減目標は、一般廃棄物処理基本計画と整合を図っており妥当である。老朽化した西部クリーンセンターは、適切な施設管理が必要である。「地域主権」は地域のあるべき姿の実現への思いをもって市民が入れたものである。 ●公務の民間開放を促進し、隙間をNPO等に担わせる流れは新自由主義そのものである。 ●「主権」は国の最高権力で、地域に存在しない。この用語は不適当である。

平成22年度所沢市一般会計補正予算(第6号) 平成22年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

- 反対 ●賛成 ●窓口業務委託は偽装請負の危険性がある。市の臨時職員ではなく派遣社員にすることは、コスト削減に矛盾する。個人情報漏えいの懸念もある。 ●個人情報保護には万全の体制をとる。派遣社員は専門的知識があり経費面のみでは比較できない。偽装請負とならないよう業務内容を徹底する。

所沢市まちづくりセンター条例制定

- 反対 ●賛成 ●職員数は増えず、公民館機能の低下が心配される。地域の下請け機能化や、行政サービスの地域への丸投げが意図されている。 ●公民館の社会教育事業の手法を活かしてコミュニティづくりを推進するもので、期待できる。出張所と公民館の一体化で利便性も高まる。

平成21年度決算を認定しました

平成21年度決算12件が9月定例会に提出され、閉会中に決算特別委員会で審査されました。12月定例会で討論を行い採決した結果、決算はすべて認定されました。

国保及び介護保険特別会計・一般会計歳入歳出決算

●決算認定に反対します 電子申請システム等委託料は高額で、行政経営推進委員報酬は再考の必要がある。保育園運営審議会は開催されていない。重度心身障害福祉手当は継続、父母負担軽減交付金等は充実する必要がある。介護保険料引き上げや国保余剰金の一般会計への返金、高齢者バスのサービス低下、児童クラブ建設の混乱、ごみ収集業務委託は認められない。超高層マンション再開発はやめるべきで、廃プラ実証試験は不十分、消防広域化は消防力が低下する。
●決算認定に賛成します 国保余剰金の一般会計への返金は妥当である。コスト削減とセキュリティ確保に取り組む電子申請システム、行政経営推進委員等の報償・報酬、児童クラブ建設、ごみ収集業務委託は適正な支出である。廃プラ焼却実証試験や消防広域化関連経費は検討に不可欠で、父母負担軽減交付金の制度維持やねたきり老人等介護者手当への移行を評価する。介護保険料や高齢者福祉バスの負担金額は抑えられ、優良建築物等整備事業も適切な支出である。

12月定例会の動き

●11月29日	提案理由の説明・議案説明・議案質疑・討論・採決(先議案件)
●11月30日	決算特別委員長報告・討論・採決
●12月2日	議案質疑
●12月3・6・17日	所沢市第5次総合計画審査特別委員会審査
●12月7日	議会運営委員会審査・四常任委員会並行審査
●12月9・10・13・15日	所沢市自治基本条例特別委員会審査
●12月16日	市政に対する一般質問
●12月16日	議会運営委員会および市民環境常任委員会審査
●12月24日	常任委員長報告・議会運営委員長報告・特別委員長報告・質疑
●12月27日	討論・採決 追加議案の上程・採決 議員提出議案の上程・採決

■本会議において賛否が分かれた審議結果〔平成22年第4回定例会〕 ○：賛成（議案）、採択（請願）、認定（決算） ×：反対（議案・決算）、不採択（請願）

議案番号等																			結 果
	市民クラブ			公明党			日本共産党			会派「翔」		民主ネットリベラル		自由民主党	民主党	民生			
先議案件	第92号	平成22年度所沢市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
	第93号	平成22年度所沢市下水道特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第94号	平成22年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第96号	所沢市一般職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第97号	所沢市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定(修正部分を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修正可決
	第98号	平成22年度所沢市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第99号	平成22年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第102号	所沢市まちづくりセンター条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決算認定	第1号	平成21年度所沢市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	第7号	平成21年度所沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	第9号	平成21年度所沢市介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
請願第4号	議員定数削減を求める件																		不採択
請願第8号	東部クリーンセンターに排ガス中の水銀濃度を測定する器械を設置する件	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	不採択

※掲載されていない議案は全会一致可決されました。決算認定等も含めた全審議結果(49件)は市議会ホームページ「議決の概要」をご覧ください。

議会報告会の内容をお知らせします

所沢市議会では、第3回(9月)定例会の報告を行う「議会報告会」を11月20日(土)に小手指公民館分館で、同24日(水)に松井公民館それぞれ開催しました。2日間延べ127人の方にお集まりいただきました。多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

おもな質疑

問 平成23年に市長選挙が行われるが、現執行部が第5次総合計画を策定することに違和感を覚える。
答 総合計画の大きなビジョンは現執行部が持ち、次の執行部は修正をしながら計画を遂行する。
問 事業仕分けのフォローをどのようにするか。
答 各党派では部分的に検証していると考えますが、議会として検証するかどうかは今後検討したい。
問 国民健康保険税の基金繰り入れ相当分を値下げしてほしい。
答 国保税はこれから議案として提案されると思う。昨年度決算の余剰金は議論する内容である。

おもな意見

・第5次総合計画の中身は広く深い。しっかり審議していただきたい。
・議会基本条例には不十分な点が見られる。二元代表制の充実に向け、さらに磨きをかけてほしい。
・議会報告会に手話通訳がついていることを情報として流してほしい。

閉会中の議会活動

■教育福祉常任委員会 文化振興に関し、説明を受けた後質疑を行いました。また、定例会会期中に提言をまとめました。
【提言】所沢市の文化水準の向上のために、財政支援に配慮していただき、文化推進施策の横断的なネットワーク化を積極的に進めるなどして、場所や機会の確保に努めるべきである。

■市民環境常任委員会 豊後高田市、北九州市、福岡市を視察しました。また、市民活動支援センター開設への進捗を確認し、質疑を行いました。
■建設水道常任委員会 市街地整備と市街化調整区域の取り扱いに関し、埼玉県庁で質疑応答を行いました。また、景観計画等について、西宮市、高松市、松山市を視察しました。

■議会運営委員会 議会改革の進捗管理等に関し、名古屋市、四日市市を視察しました。
■第5次所沢市総合計画特別委員会 12月定例会での審査方法について検討しました。また、市民検討委員会運営委員長の柴田節雄氏を参考人として招致し、検討の経緯等を伺いました。

■所沢市自治基本条例特別委員会 条例検討委員会運営委員長の菅沼庸雄氏を参考人として招致しました。また、各党派で修正案を作成し、修正案に基づき検討しました。
■議会報・図書委員会 会津若松市でも広聴業務、郡山市で議会広報紙の編集発行について、それぞれ視察しました。

市政に対する一般質問

一般質問



男女混合名簿導入が進まない理由は？

議員 現在、市内の小・中学校で児童・生徒の名簿を男女混合名簿としている学校はどこか。また、導入が進まない理由はどこにあるのか。

質問者 公明党 谷口桂子

学校教育部長 現在、男女混合名簿を使用しているのは泉小学校と和田小学校の2校である。導入が進まない理由は、出欠席や健康診断・身体測定・体力測定などの統計的処理上の課題と考える。

トップアスリートによる部活動指導者研修を

議員 早稲田大学競走部との連携

による、市内中学校の陸上部部活指導が効果を上げている。教育センターで、身近にいるトップアスリートを招いて、部活動指導者の研修会を開催できないか。

学校教育部長 現在、県のスポーツ研修センターで研修会が開催されている。教育センターでは実施には、研修事業計画全体のバランスを考慮する必要があるが、部活動の一層の充実を図るため、関係各課と連携し検討していきたい。

東部クリーンセンターの余熱利用施設は？

議員 東部クリーンセンターには建設当初から余熱利用のための配管が設置されているが、利用されていない。所沢市スポーツ振興計画にもある温水プールや、クアハウス建設についての見解はどうか。

質問者 市民クラブ 秋田 孝

市長 温水プールは、整備を進めたい施設の一つであり、クアハウスについての要望も承知している。

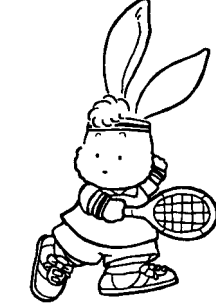
こうした施設の建設には東部クリーンセンターの余熱のみでは十分な熱量が確保できないことから、今後、検討が必要と考える。

北野総合運動場テニスコート改修計画は？

議員 北野総合運動場のテニスコートについては、関係団体から公式試合ができる施設に改修してほしいとの要望が出ている。改修設計が出来上がったとのことだが、計画の概要はどのようなものか。

質問者 自由民主党 浜野好明

教育総務部長 現在10面あるコートのうち北側3面とその隣接地を整地して5面を整備し、全12面とする。また、駐車場の増設と駐輪場の新設を行う計画である。



少子化を教育の好機に

議員 少子化対策が政府や関係機関で声高に叫ばれているが、実態を反映した対策になっていない。少子化が、今後の日本経済・教育・文化に与える影響を悲観的に見るのではなく、教育の好機ととらえるべきと考えますが、見解はどうか。

質問者 自由民主党 石井 弘

中学生海外派遣事業再開の見通しは？

議員 平成11年度より行われてきた、中学生海外文化交流派遣事業は、今年度、財政的な理由で休止されたとの説明だった。参加人数を減らすなどの検討をして、来年度から再開できないか。

質問者 公明党 小川京子

教育長 来年度については、これまでの事業成果を踏まえ、従来どおり渡航先をシンガポール共和国として、30人を3泊5日の日程で派遣予定であるが、助成金の見直しや渡航費の上昇により、家庭の負担増を考えていくことになる。



おもいやり駐車場制度導入できないか？

議員 川口市が導入した、おもいやり駐車場制度は、身障者手帳や療育手帳の所持者、妊婦に利用者証を発行し、公共・民間施設で指定駐車場を利用するものだが、当市でも、制度を導入できないか。

市長 川口市での実施状況等を参考にしながら、成果や課題について関係部署が連携して、調査研究するよう指示していく。

質問者 日本共産党 菅原恵子

総合福祉センター開設が遅れる理由は？

議員 (仮称)所沢市総合福祉センターは平成25年度開設予定だったが旧庁舎での開設が見送られ、平成27年度の開設予定となった。原因はなにかな。

質問者 共生 脇 晴代

総合政策部長 センターの機能については、庁内プロジェクトチームで検討している。生涯学習センターの継続利用への対応や複合施設の機能等の検討に時間を要したものである。

折りたたみ式の トイレシートの設置を

質問者 民主ネットリベラル 石本亮三

議員 排せつ障害のある児童がトイレを利用する際、既存の乳幼児用おむつ交換台では、制限体重を超え、使用できない場合がある。大型の収納式折りたたみトイレシートを設置できないか。

財務部長 シートの設置スペースを考えると本庁舎低層棟2階の、多目的トイレ内であれば設置可能なので、早期に対応していく。



▲多目的トイレ（市役所2階）

妊婦のHIV-1抗体検査 来年度からなる理由は？

質問者 公明党 西沢一郎

議員 妊婦健康診査の際にHIV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス）抗体検査の実施については、厚生労働省が今年度から実施する旨の通知を出しているが、来年度

からの実施となった理由は何か。

保健福祉部長 県内の市町村で同じ検査内容となるため、県が医療機関と契約を結ぶ方法をとる。市民への周知期間が十分必要であることや、年度途中での開始は不公平感がある等の理由により、今年度の実施を見合わせている。

子ども医療費無料化 今後の拡大予定は？

質問者 日本共産党 城下師子

議員 子ども医療費無料化は子育て世代や、今後子どもを産み育てる人たちが生活する自治体を選択する大きな条件となる。昨年10月から小学3年生まで無料化が拡大されたが、来年度の予定はどうか。
市長 安心して子育てができるまちづくりを目指して、子どもたちや子育て家庭への支援を行っている。財政状況は厳しいが、来年度から、通院・入院とともに中学3年生までの拡大を図っていく。

一時保育事業 充実の現状は？

質問者 民主ネットリベラル 浅野美恵子

議員 一時保育を希望する保護者が、法律的に認められた産後8週間後の乳児を預けたいと保育園を訪ねたところ、預けられないと言われたとの話を聞いた。受入の現状はどうなっているか。

子ども未来部長 歩けること、離乳食が終了していることを目安に受け入れている。幅広い年齢の児童を同時に保育するため、生後間もない乳児を安全に保育するスペースの確保が困難であることが理由である。

行政・財政

魅力あるまちづくり 民間の知恵や資金の活用を

質問者 市民クラブ 杉田忠彦

議員 人口は職のあるところに集まるといわれる。職住近接が重要と考えるが、今後の魅力あるまちづくりには、行政だけでなく民間の知恵や資金の活用が必要と考えるが、市の見解はどうか。
総合政策部長 雇用の創出や地域経済の活性化は、人口減少の対応策として重要と考える。これまで個別施策に活用してきた民間の知恵に加え、資金面を含めた民間資金の活用について研究していく。

飛行機をデザインした ナンバープレート導入は？

質問者 公明党 福原浩昭

議員 航空発祥100周年を記念して、飛行機をデザインした原動

機付き自転車のナンバープレートを導入し、動く広告ナンバープレートとして、市のアピールを積極的に実施できないか。

財務部長 試作品を作製し、標準規格に適合するか検討したが、強度や耐久性に不安があった。また、面積が狭くなるため、標識の機能を果たすか懸念があるが今後、実施に向け検討を進めていく。

救急車の適正利用 推進する取り組みは？

質問者 民主ネットリベラル 末吉美帆子

議員 救急車の適正利用に協力する意味で、救急車を要請する前体の状況を相談できる体制が必要だと思う。子どもについては、県が電話による相談窓口を設置しているが、大人版も設置できないか。
消防長 県の小児電話救急相談は広く周知されており、年間3万件の相談を受け一定の評価がある。大人版についても現在検討されているが、実施を県に要望していく。

臨時職員への一時金支給 違法性はないか？

質問者 会派「翔」 中村 太

議員 法令上の位置づけが不明確である非常勤嘱託職員問題など、本市でも、地方自治法・地方公務員法の給与条例主義との関係で、様々な問題が存在していると思う

が、市長の見解はどうか。

市長 先般、臨時職員の一部に対する一時金の支給に、最高裁で違法性が指摘されたが、当市の臨時職員制度全般にも整理すべき点が多いと思う。今後、適法な制度となるよう見直しが必要である。

航空発祥100周年 名刺を活用したPRを

質問者 市民クラブ 荻野泰男

議員 自治体のPR媒体として名刺が大きな役割を果たす場合がある。本市でも航空発祥100周年を迎えるにあたり、航空発祥の地をアピールするツールとして職員の名刺を活用できないか。
総合政策部長 名刺を利用した取り組みは、相手にイメージが伝わりやすく印象にも残る。航空発祥の地の文字やトコロンを名刺に活用することについては、職員の協力を得て、早急に取り組みしたい。

市制施行60周年記念式典 運営に誤りはなかったか？

質問者 民主党 村田哲一

議員 市制施行60周年記念式典ではまず、市に対しての功労者の表彰ということで、市の幹部職員の退職者達が並んでいた。異様な光景と思ったが、市としてこの式典は間違っていない、誤ったところはないと認識しているのか。

民間最終処分場の リスク管理は？

質問者 公明党 吉村健一

議員 本市は山形県の民間業者に一般廃棄物の最終処分を委託しているが、リスク管理が難しい。区内処理を実現することが最も望ましいが、民間委託のリスク管理について見解を伺いたい。
市長 市内に最終処分場を確保することが、安定した最終処分につながる。リスク管理については、現地確認や委託会社の経営状態などの情報収集を行っていく。また複数の処分ルート確保も重要と考える。

所沢駅サービスコーナーで 観光案内を

質問者 市民クラブ 大石健一

議員 所沢駅の市民課サービスコーナーに市内観光案内の一貫として、パンフレット等は置いているが、同じ市民経済部として、観光案内業務を実施できないか。
市民経済部長 現在は、観光パンフレットの配布のみだが、同じ部の中でもあるので、サービスコーナー来訪者に所沢の魅力が伝わるような対応ができるよう、指導していく。



▲所沢駅の自由通路

今後の街区公園整備計画は？

質問者 日本共産党 荒川 広

議員 緑の基本計画検討委員会の資料に、整備計画の策定は平成23年度とある。街区公園整備の基本的な考え方はどのようになるか。
建設部長 今後の公園整備計画の考え方は3つあり、区画整理事業地内の未整備公園用地（4か所）の整備、整備の遅れている地域の進捗、借地公園要綱による整備の推進である。

西所沢駅西口開設への 新たな方針とは？

質問者 公明党 村上 浩

議員 西所沢駅の西口改札口開設は市民の大きな要望であったが、先の9月議会で、市長から東口も視野に入れた新たな方針を出すとの答弁があった。新たな方針とはどのようなものか。
市長 西所沢駅に類似している西武線の野方駅などの状況を確認した結果、西口に改札口を開設する

TPP(環太平洋経済協定) 参加反対意見書の提出を

質問者 日本共産党 矢作いづみ

議員 TPPに日本が参加した場合の本市農業に対しては、畜産やお茶、食品に影響があり、地産地消が守れない。参加反対の意見書を国に上げるべきと考えるが、市長の見解はどうか。
市長 TPPへの参加については各種団体も反対を表明しており、県や近隣自治体の状況を見て慎重に対応したい。当市としては、参

副市長 市表彰者の扱いをどうするか協議はしたが、結果的に従来形とした。配慮が足りない点は申し訳なかったが、市民と共に喜びたいとの気持ちで、精一杯行なった。今後は、他の式典を参考に、よりよいものに改めたい。



自衛隊基地周辺の 電波障害調査は？

質問者 日本共産党 平井明美

議員 地上デジタル化実施にあたり自衛隊基地周辺で受信障害が起きた場合には、国からの助成があることを指摘して調査を求めてきたが、その後の調査結果はどうか。
環境クリーン部長 地デジ受信相談会を開催し、市民から相談を受けたが、現在まで、自衛隊の航空機による受信障害の相談はない。今後、相談があれば原因を調査し自衛隊の航空機が原因であれば、防衛省に調査を要請していく。

農家以外の農業参入を 積極的に

質問者 会派「翔」 高田昌彦

議員 本市の農業を今後も維持していくためには、今までの農家に

ごみ集積所のカラス対策 市の支援は？

質問者 市民クラブ 岡田静佳

議員 カラスがごみ集積所を荒らす被害が多いが、集積所のネット張りを徹底したらカラスが来なくなったとの話も聞く。市で、ネット張りを支援できないか。
環境クリーン部長 集積所の管理は利用者が行うので、ネットも利用者が設置することになる。厳しい財政状況の中で支援は難しいが、集団資源回収の報奨金を利用して、設置している自治会もある。

レンタサイクルシステムを 導入できないか？

質問者 日本共産党 小林澄子

議員 駅周辺の放置自転車対策として高松市が実施している、放置自転車そのものと、既存の駐輪場や周辺の空き店舗を活用した、レンタサイクルシステムを当市でも実施できないか。

請願・陳情審議の結果（12月定例会）

件名	提出者	結果
○請願第4号 議員定数削減を求める件 （※9月定例会からの継続審査分）	所沢市経済活性化協議会 会長 島田 孝男さん（宮本町）ほか1,905人	不採択 （賛成少数）
○請願第7号 所沢市議会議員定数36人を維持して いただきたい件	安東 彰義さん（こぶし町）ほか282人	継続審査 （全会一致）
○請願第8号 東部クリーンセンターに排ガス中の水銀濃度を測定する器械を設置する件	品川 昭さん（中富南）ほか13人	不採択 （賛成少数）
○請願第9号 所沢市立小中学校の2学期制について 公正で客観的な検証を求める請願	櫻場 敬子さん（中新井）ほか1,871人	採択 （全会一致）

討 論

請願の採決に**賛成×反対**します



■ 東部クリーンセンターに排ガス中の水銀濃度を測定する器械を設置する件

●賛成（採択を主張）●

- ・モニタリングにより有害ごみ分別の達成度を数値で確認し、市、市民、事業者のさらなる取り組みが必要である。
- ・水銀が実際に出ている現状を踏まえ、市民がより安心して過ごすために、水銀測定器を設置し市民に情報を提示するべきである。

可決された意見書・決議

市議会HPに全文を掲載しています。

発生抑制と再使用を促進するための仕組みをつくるために容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書(要旨)

本所沢市議会は国会及び政府に対し、一日も早く持続可能な社会へ転換するため、容器包装リサイクル法の見直しを行うよう強く要望する。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣
厚生労働大臣 農林水産大臣 環境大臣 経済産業大臣

「公契約基本法」の制定を求める意見書(要旨)

国は公契約基本法をすみやかに制定し、もって「ディーセント・ワーク」の実現と経済成長につなげるべきである。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣

地方選挙における公職選挙法の改正を求める意見書(要旨)

平成23年の統一地方選挙が執行されるまでに所要の法改正を行い、地方公共団体の議員の選挙において、選挙活動のためのビラを頒布することができるようにすることが可能となるよう強く要請する。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 総務大臣

北朝鮮による韓国・延坪島砲撃を厳しく非難する決議(要旨)

北朝鮮は11月23日、韓国・延坪島及びその周辺海域に向け、約170発もの砲撃を行った。所沢市議会は今般の砲撃を厳しく非難するとともに、北朝鮮があらゆる軍事的な挑発行為を放棄し、拉致問題を全面解決することを強く求める。

脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書(要旨)

脳脊髄液減少症の診断及び治療の確立を早期に実現するよう、本年度中に脳脊髄液減少症の診断基準を定めること等3項目を強く求める。

提出先 衆参両院議長 内閣総理大臣 厚生労働大臣
総務大臣 国土交通大臣 文部科学大臣

▶▶市議会っ3か月▶▶

- 10月1、4、12、14日 決算特別委員会
- 1、13、15日 所沢市自治基本条例特別委員会
- 5、21日 第5次所沢市総合計画特別委員会
- 15、29日 議会報・図書室委員会
- 18日 代表者会議／全員協議会
市民環境常任委員会
- 19～20日 議会報・図書室委員会視察
- 22日 代表者会議
- 25～28日 中国常州市友好訪問
- 26日 建設水道常任委員会
- 11月1～2日 議会運営委員会視察
- 4、12日 第5次所沢市総合計画特別委員会
- 8～10日 建設水道常任委員会視察
- 11日 教育福祉常任委員会／所沢市議会基本条例制定以後の評価の調査報告会／議会運営委員会
- 15～17日 市民環境常任委員会視察
- 15～18日 韓国安養市友好訪問
- 19日 代表者会議／議会運営委員会
- 20日 議会報告会（於：小手指公民館分館）
- 22日 代表者会議／議会運営委員会
所沢市自治基本条例特別委員会
- 24日 議会報告会（於：松井公民館）
- 26日 代表者会議
- 11月29日～12月27日 第4回定例会
- 12月13、20日 議会報・図書室委員会

次の定例会は2月22日からの予定です。



編集後記



議会基本条例制定以来行っている議会報告会も二度目が終わり、全議員が参加しました。初めての試みで不十分な点も多かったと思いますが、市民の皆さんのご意見を直接伺えたことは、今後の糧になりました。真摯に受けとめ、今後に生かしてまいりますので、よろしくお願ひします。

（菅）

- 連絡先 議会事務局 調査担当
（☎04-2998-9256）
- 委員 菅原恵子・荻野泰男・水村篤弘
吉村健一・高田昌彦・石井弘
副委員長 末吉美帆子
委員 杉田 忠彦